



新潟みなとトンネル

Hf蛍光ランプ、カウンタービームによる照明

新潟みなとトンネルは、航空機の発着や港への大型船の通過を考慮した沈埋函トンネルで、片側2車線の車道と分離した両側歩道付の重要幹線道路です。基本照明には、Hf蛍光ランプFHF32×2灯を使用し、ドライバーの視環境をより快適に保ち、なおかつ経済的にも優れた設計とされています。また、入口照明は路面上の障害物を発見し易くしたカウンタービーム照明を採用し、より安全で快適な通行ができる設計となっています。



所在地：新潟県新潟市入船町
規模：延長1,423m
設計：(株)千代田コンサルタント
電気工事：きんでん・川鉄・長谷川建設
工事共同企業体
竣工：平成14年5月



上信越自動車道

森トンネル

ツイン・ネオルックス採用の照明

基本照明、入口照明共に高圧ナトリウムランプで、耐久性に優れたプレス加工器具が本格的に採用された最初の路線であり、照明効果、経済性に優れた照明を実現しています。基本照明器具の取付間隔は10.4m(向き合わせ)で、その一部にトンネルでは初めて110Wツイン・ネオルックスが採用されています。



所在地：長野県更埴市大字森
規模：延長1,450m
設計：日本高速道路施設管理(株)
電気工事：東芝プラント建設(株)
竣工：平成8年10月



札幌環状通

エルムトンネル

安全性と快適性を考慮した照明

環状通エルムトンネルは、北海道大学敷地の地下をアンダーパス方式で通し、交通混雑緩和が期待されるとともに地上部の景観や自然環境への影響を最小限に抑えた安全で快適な都市道路となっています。光源は、本線部(基本・入口照明)と非常駐車帯において、各スペースの照明手法に応じて高圧ナトリウムランプ70W~360Wの6種とFHF32Wに使い分けています。また、耐久性に優れたプレス加工器具を採用し、十分な照明効果と経済性、運転者に対する適切な視線誘導効果を与えています。



所在地：北海道札幌市北区
規模：延長1,070m
設計：パシフィックコンサルタンツ(株)
電気工事：橋本電気工事(株)
竣工：平成13年7月

